

# 事業報告書

## I 法人の概要

### 1 設置する法人・学校・学科等

法人名 学校法人 正眼短期大学（住所 岐阜県美濃加茂市伊深町872-2）  
 学校・学科 正眼短期大学 禅・人間学科（住所 岐阜県美濃加茂市伊深町876-10）

### 2 当該学校等の入学定員、学生数の状況

（平成29年5月1日現在）

	入学定員	収容定員	在籍者数
禅・人間学科	25人	50人	42人

	1回生	2回生	合計
禅・人間学科	26人	16人	42人

	人数	備考
卒業者	12人	H28秋卒1人、H29春卒11人
就職者数	7人	就職希望者8人
内 修行道場	6人	
介護職	1人	
アルバイト	1人	
進学者数	2人	
その他	2人	社会貢献、就職準備等

### 現学生の状況

	人数	備考
留年者	1人	
留学生	2人	中国1人 アメリカ1人
社会人学生	33人	21才以上、社会経験2年以上
長期履修学生	21人	1回生13人 2回生8人
休学者	5人	僧堂掛搭、体調不良等
退学・除籍者数	8人	

### 3 役員・教職員の概要

（平成29年5月1日現在）

#### 役員

	現員	定員
理事	16人	15～22人
監事	2人	2人
評議員	35人	31～45人

役職名	氏名	備考
理事長 兼 学長 兼 教授	山 川 宗 玄	常勤 評議員兼務
専務理事 兼 副学長 兼 教授	今 村 敬 子	常勤 評議員兼務 学識経験者
専務理事 兼 准教授 (法人本部事務局長)	後 藤 安 弘	常勤 評議員兼務 学識経験者
理 事	柴 田 廉	非常勤 評議員兼務 学識経験者
理 事	千 坂 秀 学	非常勤 評議員兼務 学識経験者
理 事	谷 内 田 孝	非常勤 評議員兼務 学識経験者
理 事	渡 辺 俊 幸	非常勤 評議員兼務 学識経験者
理 事	遠 藤 宏 治	非常勤 評議員兼務
理 事	大 松 利 幸	非常勤 評議員兼務
理 事	坂 井 知 足	非常勤 評議員兼務
理 事	杉 山 幹 夫	非常勤 評議員兼務
理 事	高 木 一 夫	非常勤 評議員兼務
理 事	滝 多 賀 男	非常勤 評議員兼務
理 事	丹 羽 喜 人	非常勤 評議員兼務
理 事	長 谷 和 治	非常勤 評議員兼務
理 事	吉 田 豊	非常勤 評議員兼務
監 事	石 原 強 兵	非常勤
監 事	前 野 昭 道	非常勤

評議員 兼 職員(事務長)	包子 万由美	常勤 本学教職員
評議員 兼 教授(学科長)	鈴木 重喜	常勤 本学教職員
評議員 兼 講師(学生部長)	村瀬 正光	常勤 本学教職員
評議員 兼 職員	村山 順子	常勤 本学教職員
評議員	青井 有信	非常勤 卒業生
評議員	安部 慈光	非常勤 卒業生
評議員	河口 泰義	非常勤 卒業生
評議員	高林 康秀	非常勤 卒業生
評議員	武山 廣道	非常勤 卒業生
評議員	永井 稜洲	非常勤 卒業生
評議員	原田 宣昭	非常勤 卒業生
評議員	堀部 佳道	非常勤 卒業生
評議員	宇佐 晋一	非常勤 学識経験者
評議員 兼 講師(教務課長)	宇佐美 之規	常勤 学識経験者
評議員 兼 非常勤講師	野崎 康弘	非常勤 学識経験者
評議員	松岡 文夫	非常勤 学識経験者
評議員 兼 非常勤講師	松原 一哲	非常勤 学識経験者
評議員	光山 秀雲	非常勤 学識経験者
評議員	山本 正憲	非常勤 学識経験者

教育職員	学長	教授	准教授	講師	助手	非常勤講師	計
	(教授)1	3	1	4	0	13(1)	21人
非常勤職員1人含む							
事務職員	専任	非常勤	計				
	3	4	7人				

## II 事業の概要

### 1 沿革と事業の概要・目的

本学の開学は、臨済宗妙心寺派正眼寺住職の梶浦逸外老師が、今より60年前、戦後の荒廃した世相を觀て、「開山大師、もし今日いましなば、報恩底に何を求められるか」と自問し、逸外老師は法田を耕すことであり、法田を耕すとは、行学兼備の眞の禪僧、人材を打出することであると考へ、禪の専門道場と学校教育の一貫した教育機関の設立が必要であるとし、本学を開学したのである。

この法人の寄附行為には、「この法人は、教育基本法、学校教育法及び私立学校法に従い、人間形成を根幹とする行学一体の教育を施し、社会に有意な人材を育成することを目的とし、この法人の教育は、永久に仏教の信仰、並びに正眼禪の精神に基づいて行う」と定められている。また学則では、「仏教に関する専門の学術を研究し、禪的精神によって人格を陶冶し、もって人類文化に貢献する有為の人材を育成すること」を目的としている。この目的を達成するため、禪・人間学科を設置している。

また平成24年度より、社会人僧侶育成プログラムを開始し、臨済宗妙心寺派宗務本所宗門活性局と連携して、「第二の人生は僧侶になって、世の為人の為に活躍しませんか」の標語とともに学生を募集している。

### 2 学校法人の管理・運営

理事制度・監事制度及び評議員制度の改善や財務情報等の公開義務を定めた私立学校法の一部改正に対応するため、寄附行為の大幅改正を行い、文部科学省に寄附行為の変更申請し平成17年8月に認可された。また就業規則等も大幅改正を行い、質の高い教育・研究を行うため、円滑な管理運営体制を整備し、現代社会の変化に対応した諸規程の整備を行っている最中である。教育・研究組織は、学長のもとに教授・准教授・講師・各部長を加えた教授会を置き、大学の重要な事項を諮っている。事務組織は、学長・副学長・学科長のもとに事務部・教務部・学生部・総務部・図書館を置き運営している。

また、平成26年6月27日に「学校教育法及び国立大学法人法の一部を改正する法律」(平成26年法律第88号)が公布され、これを受け、「学校教育法施行規則及び国立大学法人法施行規則の一部を改正する省令」(平成26年文部科学省令第25号)が平成26年8月29日に公布され、平成27年4月1日から施行されることを受け、教授会や教職員会で協議して内部規則の見直し案を作成した。私学経営研究会の弁護士へ点検を依頼して、理事会に議案として提出し、学則を含めて内部規則を大幅に改正した。主な変更点は、大学評議会を設置し、今まで教授会で協議してきた案件を協議できる体制を整えたことである。

### 3 当年度の主な事業の計画・主な事業の進捗状況

本学は平成27年度に創立60周年を迎え、記念事業として平成26年度から、図書館の耐震改修工事、旧本館の改築工事(禅文化教室棟新築工事)を進め、平成28年4月29日には開学60周年記念式典を挙行了した。

平成28年度は、男子寮・女子寮の一部改修工事、教室棟トイレ改修工事、学内の舗装工事を行い60周年記念事業は終了した。

また「正眼短期大学ボランティアセンター」では、地域の人たちと学生、教職員が密接に結びつく活動(特養訪問・清掃活動・農園活動等)をしている。また地域に住む外国人に対し、本学において日本文化を紹介する国際交流活動や、ブラジル人の子供達を対象にした学童保育ボランティア活動も現在進行中である。美濃加茂市よりの依頼で本年度より貧困家庭の子供たちを迎えるボランティアも計画中である。

### 4 設備の状況

平成27年4月から、創立60周年記念事業のため、図書館耐震改修工事、禅文化教室棟(光徳禅文化棟)新築工事が完成、平成28年度には追加工事として寮の整備・梅熟棟教室の整備を行い、充実した教育環境を整えた。

### 5 資金調達の状況

今期においては該当する事項はありません。

### 6 監査の状況

私立学校振興助成法の規定に基づき、公認会計士(西松達郎公認会計士事務所)の監査が実施された。また、学校法人正眼短期大学寄付行為の規定に基づき、監事の監査が実施された。監査報告書には本学監事、決算書(計算書類)に独立監査人の監査報告書が記載されている。

### Ⅲ 財務の概要

#### (1) 資金収支の状況【旧会計基準】

収入の部		(単位:千円)		
科 目	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
学生生徒納付金	41,731	37,965	31,497	
手数料収入	461	588	556	
寄付金収入	19,132	21,414	16,534	
補助金収入	45,799	41,355	26,050	
資産運用収入	2,303	971	243	
資産売却収入	0	0	903	
事業収入	14,799	14,311	13,162	
雑収入	7,203	3,949	6,198	
借入金等収入	0	0	0	
前受金収入	10,071	7,096	11,811	
その他の収入	1,375	16,635	7,767	
資金収入調整勘定	△ 23,556	△ 17,373	△ 7,462	
前年度繰越支払資金	104,535	90,488	111,344	
合 計	223,853	217,399	0	

支出の部		(単位:千円)		
科 目	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
人件費支出	51,622	44,638	50,396	
教育研究経費支出	31,361	31,025	32,874	
管理経費支出	20,106	12,507	14,410	
借入金等利息支出	0	0	0	
借入金等返済支出	0	0	0	
施設関係支出	28,255	11,923	0	
設備関係支出	9,456	4,290	4,074	
資産運用支出	0	0	0	
その他の支出	4,637	6,327	11,413	
資金支出調整勘定	△ 12,072	△ 4,655	△ 9,148	
次年度繰越支払資金	90,488	111,344	114,584	
合 計	223,853	217,399	0	

#### 資金収支の状況【新会計基準】

収入の部		(単位:千円)		支出の部		(単位:千円)	
科 目	平成27年度	平成28年度	科 目	平成27年度	平成28年		
学生生徒納付金収入	31,227	32,329	人件費支出	58,644	44,238		
手数料収入	408	789	教育研究経費支出	47,496	27,258		
寄付金収入	259,066	43,362	管理経費支出	23,935	18,660		
補助金収入	131,978	23,043	借入金等利息支出	0	0		
資産売却収入	0	0	借入金等返済支出	0	0		
付随事業・収益事業収入	12,816	15,821	施設関係支出	434,398	56,024		
受取利息・配当金収入	64	36	設備関係支出	20,646	5,893		
雑収入	16,867	4,644	資産運用支出	0	0		
借入金等収入	100,000	0	その他の支出	8,988	69,999		
前受金収入	6,224	7,476	資金支出調整勘定	△ 69,926	△ 8,489		
その他の収入	100,356	121,313	翌年度繰越支払支出	116,060	145,061		
資金収入調整勘定	△ 133,349	△ 6,229	合 計	640,241	358,644		
前年度繰越支払資金	114,584	116,060					
合 計	640,241	358,644					

(2)活動区分資金収支の状況【新会計基準】  
(単位:千円)

		科 目	平成27年度	平成28年度
教育活動による資金収支	収入	学生生徒納付金収入	31,227	32,329
		手数料収入	408	788
		特別寄付金収入	5,700	40,017
		一般寄付金収入	60	60
		経常費等補助金収入	23,635	23,043
		付随事業収入	12,216	14,921
		雑収入	16,867	4,644
		教育活動資金収入計	90,113	115,802
	支出	人件費支出	58,644	44,238
		教育研究経費支出	47,496	27,258
		管理経費支出	23,935	18,660
		教育活動資金支出計	130,075	90,156
		差引	△ 39,962	25,646
		調整勘定等	△ 6,226	1,888
	教育活動資金収支差額	△ 46,188	27,534	
施設設備等活動による資金収支	施設設備等活動資金収入計	461,649	3,285	
	施設設備等活動資金支出計	455,044	61,916	
	差引	6,605	△ 58,631	
	調整勘定等	△ 59,859	59,397	
	施設設備等活動資金収支差額	△ 53,254	766	
小計			△ 99,442	28,300
その他の活動による資金収支	その他の活動資金収入計	100,917	936	
	その他の活動資金支出計	0	235	
	差引	100,917	701	
	調整勘定等	0	0	
	その他の活動資金収支差額	100,917	701	
支払資金の増減額		1,475	29,001	
前年度繰越支払資金		114,584	116,060	
翌年度繰越支払資金		116,059	145,061	

(3)消費収支の状況【旧会計基準】

収入の部 (単位:千円)

科 目	平成24年度	平成25年度	平成26年度
授業料	21,828	19,781	17,347
入学時納付金	3,500	3,375	1,500
その他の納付金	16,403	14,809	12,650
手数料	461	588	556
寄付金	19,232	21,482	16,562
補助金	45,799	41,356	26,050
資産運用収入	2,303	971	243
資産売却差額	0	0	903
事業収入	14,799	14,311	13,162
その他	16,524	6,977	7,048
基本金組入額	△ 20,292	△ 16,991	0
消費収入の部合計	120,557	106,659	0

支出の部

科 目	平成24年度	平成25年度	平成26年度
人件費	51,622	44,638	51,536
教育研究経費	46,251	47,320	50,835
管理経費	21,174	13,769	14,843
資産処分差額	1,680	178	108
徴収不能額	0	0	0
消費支出の部合計	120,727	105,905	0
当年度消費収入(△支出)超過額	△ 170	754	0
前年度繰越消費収入(△支出)超過額	△ 398,952	△ 399,122	△ 398,368

基本金取崩額	0	0	5,028
翌年度繰越消費収入(△支出)超過額	△ 399,122	△ 398,368	△ 393,340

事業活動収支の状況【新会計基準】

(単位:千円)

		科 目	平成27年度	平成28年度
教育活動 収支	収入	学生生徒納付金	31,227	32,329
		手数料	408	789
		寄付金	5,805	40,077
		経常費補助金	23,635	23,043
		付随事業収入	12,216	14,921
		雑収入	29,537	19,485
		教育活動収入計	102,828	130,644
	支出	人件費	83,706	44,238
		教育研究経費	63,271	61,869
		管理経費	24,363	19,065
		徴収不能額等	38	0
		教育活動支出計	171,378	125,172
		教育活動収支差額	△ 68,550	5,472
教育活動外 収支	収入	受取利息・配当金	64	36
		その他の教育活動外収入	600	900
		教育活動外収入計	664	936
	支出	借入金等利息	0	0
		その他の教育活動外支出	0	0
		教育活動外支出計	0	0
	教育活動外収支差額	664	936	
	経常収支差額	△ 67,886	6,408	
特別収支	収入	資産売却差額	0	0
		その他の特別収入	361,649	3,841
		特別収入計	361,649	3,841
	支出	資産処分差額	3,069	202
		その他の特別支出	0	0
	特別支出計	3,069	202	
	特別収支差額	358,580	3,639	
	基本金組入前当年度収支差額	290,694	10,047	
	基本金組入額合計	△ 47,185	△ 100,087	
	当年度収支差額	243,509	△ 90,040	
	前年度繰越収支差額	△ 414,641	△ 171,132	
	基本金取崩額	0	7,000	
	翌年度繰越収支差額	△ 171,132	△ 254,172	

事業活動収入計	465,141	135,419
事業活動支出計	174,447	125,374

## (4)貸借対照表【旧会計基準】

(単位:千円)

資 産 の 部				
科 目	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
固 定 資 産	546,449	545,021	530,656	
有 形 固 定 資 産	433,739	433,275	419,867	
そ の 他 の 固 定 資 産	112,710	111,746	110,789	
流 動 資 産	106,811	119,410	114,960	
合 計	653,260	664,431	645,616	

負 債 ・ 基 本 金 及 び 消 費 収 支 差 額 の 部				
科 目	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
負 債	53,039	46,465	48,950	
固 定 負 債	30,719	27,716	28,033	
流 動 負 債	22,320	18,749	20,918	
基 本 金	999,343	1,016,334	1,011,307	
消 費 収 支 差 額	△ 399,122	△ 398,368	△ 414,641	
合 計	653,260	664,431	645,616	

## 貸借対照表【新会計基準】

(単位:千円)

資産の部		
科目	平成27年度	平成28年度
固 定 資 産	866,507	893,785
有 形 固 定 資 産	856,038	884,189
特 定 資 産	0	0
そ の 他 の 固 定 資 産	10,469	9,596
流 動 資 産	237,528	145,140
合 計	1,104,035	1,038,925

負債の部・純資産の部		
科目	平成27年度	平成28年度
総 負 債	216,675	141,519
固 定 負 債	140,460	119,993
流 動 負 債	76,215	21,526
基 本 金	1,058,492	1,151,579
繰 越 収 支 差 額	△ 171,132	△ 254,174
合 計	1,104,035	1,038,924

## 財務の概要

## 1 資金収支計算書の概要

(資金収支計算書から見た概要及び前年度との対比)

資金収支計算書は、その会計年度(平成28年4月1日から平成29年3月31日)の教育研究活動に対応する資金の用途(資金収支)と資金調達との総てを明らかにすることを目的としています。

各科目の主な内容は、次のとおりです。なお、文中の金額は、千円未満を四捨五入して表示しているため、計算上と一致しない場合があります。

## 【資金収入の部】

## (1) 学生生徒等納付金収入

前年度比1,102千円増の32,329千円となりました。

学生数は前年度と同じ42名ですが、秋入学者の増加により若干ですが増収しました。

## (2) 手数料収入

前年度比381千円増の789千円となりました。

この科目の主たる収入は、入学志願者の検定料収入であります。

- (3) 寄付金収入  
前年度比215,704千円減の43,362千円となりました。  
開学60周年記念事業による図書館耐震改修工事・光徳禅文化棟新築工事のための寄付活動が終了したが好意ある寄付者の増加により目標金額以上の寄付金額となりました。
- (4) 補助金収入  
前年度比108,935千円減の23,043千円となりました。  
経常費補助金による例年通りの補助額によります。
- (5) 資産売却収入  
前年度同様0円となりました。
- (6) 付随事業・収益事業収入  
前年度比3,005千円増の15,821千円となりました。  
60周年記念行事収入の増加によります。
- (7) 受取利息・配当金収入  
36千円となりました。
- (8) 雑収入  
前年度比12,223千円減の4,644千円となりました。  
減少理由は、私立大学退職金財団からの交付金です。
- (9) 借入金等収入  
前年度比100,000千円減の0円となりました。
- (10) 前受金収入  
前年度比1,252千円増の7,476千円となりました。  
一般入学学生数の増加によります。
- (11) その他の収入  
前年度比20,958千円増の121,313千円となりました。  
耐震補強補助金が平成28年度に交付されたことによる増加です。

**【資金支出の部】**

- (1) 人件費支出  
前年度比14,406千円減の44,238千円となりました。  
退職金交付がなく例年通りの人件費による減少です
- (2) 教育研究経費支出  
前年度比20,238千円減の27,258千円となりました。  
60周年記念事業の残りの工事を行ったために例年より増加している。
- (3) 管理経費支出  
前年度比5,275千円減の18,660千円となりました。  
減少はしたが60周年記念行事を開催したために例年より増加している。
- (4) 借入金等利息支出  
0円となりました。  
返済は平成31年3月から発生致します。
- (5) 借入金等返済支出  
0千円となりました。  
返済は平成30年3月から発生致します。
- (6) 施設関係支出  
56,024千円となりました。  
主な内容は、松隠寮・梅熟寮の改装によるものです。



(7)設備関係支出  
5,892千円となりました。  
主な内容は、梅熟寮の設備、教務システムの導入によるものです。

(8)資産運用支出  
0千円となりました。

(9)その他の支出  
69,999千円となりました。  
60周年記念事業追加工事の未払金支出によるものです。

## 2 活動区分資金収支計算書の概要

活動区分資金収支計算書は、資金収支計算書を「教育活動」、「施設整備等活動」と「その他の活動」の三つの活動区分に区分し、活動ごとの資金の流れを明らかにすることを目的としています。

### (1)教育活動による資金収支の状況

「教育活動」の収入は、学生生徒等納付金収入、手数料収入、寄附金収入、補助金収入などです。寄付金収入及び補助金収入のうち、施設設備に係わる寄付金、補助金は、「施設整備等活動」の収入に区分されます。

「教育活動」の支出は、人件費支出、教育研究経費支出、管理経費支出です。  
平成28年度の教育活動資金収入計は、115,802千円、教育活動資金支出計は、90,156千円で、差引25,646千円となり、調整勘定等1,888千円を加味した教育活動資金収支差額は、27,534千円となりました。

### (2)施設整備等活動による資金収支の状況

「施設整備等活動」の収入は、施設整備補助金収入など施設設備の整備を目的としたものです。「施設整備等活動」の支出は、施設・設備関係支出です。

平成28年度の施設整備等活動資金収入計は、3,285千円、施設整備等活動資金支出計は、61,916千円で、差引△58,631千円となり、調整勘定等59,397千円を加味した施設整備等活動資金収支差額は、765千円となりました。

また、教育活動資金収支差額と施設設備等活動資金収支差額の計は、28,300千円となりました。

### (3)その他の活動による資金収支の状況

「その他の活動」の収入は、借入金収入・受取利息・配当金収入などです。「その他の活動」の支出は、借入金等返済支出、借入金等利息支出などです。

平成28年度のその他の活動資金収入計は、936千円、その他の活動資金支出計は、235千円で、その他の活動資金収支差額は、701千円となりました。

以上の結果、支払資金の増減は、29,001千円となり、前年度繰越支払資金116,060千円を加えた翌年度繰越支払資金は、145,061千円となりました。

## 3 事業活動収支計算書の概要

### (事業活動収支計算書からみた概要)

事業活動収支計算書は、「教育活動」、「教育活動以外の経常的な活動」と「臨時的活動」の各活動に対応する事業活動収入及び事業活動支出の内容を明らかにするとともに、「基本金組入額」を控除した当該会計年度の諸活動に対応する全ての事業活動収入及び事業活動支出の均衡状態を明らかにすることを目的としています。

### (1)経常収支(教育活動・教育活動外収支)の状況

学生生徒等納付金、手数料、経常費等補助金などの教育活動収入は、130,643千円となりました。人件費、教育研究経費、管理経費などの教育活動支出は、125,172千円となりました。その結果、教育活動収支差額は5,470千円となり、教育活動収支差額と教育活動外収支差額を合算した経常収支差額は6,406千円となりました。

### (2)特別収支の状況

施設整備に係わる現物寄付や補助金などの特別収入は、3,841千円となりました。特別支出は、3,638千円となりました。その結果、特別収支差額は、3,638千円となりました。

### (3)基本金組入前当年度収支差額

経常収支差額と特別収支差額を合算した基本金組入前当年度収支差額は、10,045千円となりました。

### (4)当年度収支差額・翌年度繰越収支差額

基本金組入前当年度収支差額から基本金組入額合計100,087千円を差し引いた当年度収支差額は、△90,042千円となりました。

前年度繰越収支差額△171,132千円と当年度収支差額と基本金取崩額7,000千円を合算した翌年度繰越収支差額は△254,174千円となりました。

#### 4 貸借対照表の概要

(貸借対照表から見た概要及び前年度との対比)

貸借対照表は、期末における財政状態を示しています。資産がどのような調達源泉、すなわち負債(借入金等)、基本金(自己資金により調達した額)及び繰越収支差額によってまかなわれているかを表示しています。

##### (1) 資産の状況

年度末の資産の部合計は、1,038,925千円で、前年度末に比べて65,110千円減となりました。

有形固定資産は、前年度より28,151千円増の884,189千円となりました。主な要因は、松隠寮・梅熟寮の改装による建物と構築物及び教育研究用機器備品です。

その他の固定資産は、前年度に比べて873千円減の9,596千円となりました。

流動資産は、92,388千円減の145,140千円となりました。減少の要因は、未収入金(耐震補助金)の減少によります。

##### (2) 負債の状況

負債の部合計は、141,520千円で、前年度末に比べて75,155千円減となりました。

固定負債は、前年度末に比べて20,466千円減の119,993千円となりました。減少の要因は、長期借入金の返済が平成29年度より始まるために流動負債に移行と退職給与引当金の減少によるものです。

流動負債は、前年度末に比べて54,689千円減の21,526千円となりました。減少の要因は、未払金の減少によります。

##### (3) 純資産の状況

純資産の部合計は、897,405千円で、前年度末に比べて10,045千円増となりました。

基本金は、平成28年度に100,087千円組入れ、第4号基本金の取崩7,000千円したことにより、1,151,579千円となりました。

繰越収支差額は、事業活動収支計算の結果、前年度末に比べ83,042千円増となり254,174千円の繰越収支超過となりました。

#### IV 対処すべき課題

ますます少子化が進む状況において、学生数の減少が続けば経営状況の悪化は避けられないものとなる。今以上に大学の特色を明確に定め、幅広く全国にPRをする手段を考え、寮の設備を活かし多種多様な学生に対応できるよう努力し、これに基づいた事業を実施する事で他の学校との差別化をはかり、入学者を確保する必要がある。平成29年度より借入金返済及び平成30年度には利息返済も始まるため財政基盤をより一層安定化させる対策として宗門の強み校友会OBの力を生かし寄付金募集を強化し外部資金の獲得や公開講座等の収入が必要である。

60周年記念事業が終わり65周年・70周年と続くよう教職員、校友会一丸となって学校発展のために努力を行う体制を構築していくことが重要となる。